



ウクライナ危機

特集

新着

連載

注目テーマ

企業

キーパーソン

学び

セミナー

動画・音声

ランキング

TOP &gt; 吉野次郎の新ニホン論 &gt; 汚れた五輪（中）電通にKADOKAWA、絶対的権威は至る所に



特集

## 汚れた五輪（中） 電通に KADOKAWA、絶対的権威は至 る所に

2023.1.25

件のコメント

吉野 次郎  
日経ビジネス記者

殻を破れ！  
**Panasonic**  
成長なき40年からの脱却

日経ビジネス

2023年1月23日号

電機業界の雄、パナソニックホールディングス。営業利益は1984年度の5757億円を超えないまま、40年近くがたつ。成長できずにあえいできたが、今変化を起こそうと…

誌面で読む



バックナンバー &gt;

### 「異論を唱えぬ文化」福島原発事故の一因に

政策研究大学院大学の黒川清名誉教授は、「日本は同質性が高く、異論を言いにくい社会だ」と指摘する。福島第1原子力発電所事故の原因を究明するために、国が2011年暮れに設置した調査委員会の委員長を務めた人物こそが黒川氏である。

調査委員会は、「電力業界と規制当局がなれ合い、安全よりも原子力政策の推進が優先されていた」と喝破した。安全をこの次にする状況に異論を挟めるような雰囲気はなく、そのまま2011年3月11日の東日本大震災を迎ってしまった。



### 日経BP特設サイト

新型コロナ最新情報 「『コロナ後』に挑む」

### アクセスランキング

現在

昨日

週間

中山玲子のパナソニックウォッチ  
道しるべか呪縛か パナソニック、神様・松下幸之助と終わらぬ対話



河合薫の新・社会の輸 上司と部下の力学  
日本企業の経営、ついに世界ビリ？ 「経営三流」のツケを払うのは誰



クルマ大転換 CASE時代の新秩序  
マツダ、「全方位」でDHL給アゴ 岸の子ロー



水素爆発を起こした福島第1原子力発電所（写真：東京電力ホールディングス提供）

異論を口にしにくい空気は広く産業界にまん延していると黒川氏は指摘する。「社外から取締役を招いたところで、結局は経営者のお友達であることが多く、経営の方針に異を唱えることはほとんどない。このような会社はガバナンスに不備があると言わざるを得ない」（黒川氏）

率直に物を言い合える組織づくりで参考になるのが米コンサルティング大手、マッキンゼー・アンド・カンパニーだという。「マッキンゼーでは『異論を唱える義務』を社員の規範にしている。物事が決まりそうになった段階でも、考え方直した方がいいと思えるような異論を出すことで、よりよい結論を目指している」（黒川氏）

「仮に異論を唱えて不遇な目に遭ったら、組織を飛び出して新天地を目指せばよい」と黒川氏は主張する。「1つの組織に定年まで勤め上げる『単線路線』を当たり前として受け入れていると、どうしても異論を口にできなくなる」と、マインドセット（思い込み）の見直しを求める。

異論を出した結果、組織から追放されても自分の人生は自分で切り開けるのだとマインドセットを多くの日本人が持つことが大事だという。それが、大小さまざまな事件・事故を日本から減らすことにつながるだろう。

◀ 1 2 3 4

この記事はシリーズ「吉野次郎の新ニホン論」に収容されています。WATCHすると、トップページやマイページで新たな記事の配信が確認できるほか、スマートフォン向けアプリでも記事更新の通知を受け取ることができます。

+

WATCH

#特集 #特集 #マネジメント #ガバナンス



シェア



シェア



URLコピー



ギフト

件のコメント



この記事は… ?

参考になった 8人 80%

参考にならなかった 2人 20%



投票



投票

## タリーエンジン活用

4 細川昌彦の「深層・世界のパワーゲーム」



液晶から半導体まで狙うは日本の部材 中國の巧妙な国産化に警戒を

5 吉野次郎の新ニホン論

汚れた五輪（中） 電通にKADOKAWA、絶対的権威は至る所に



6 日経Gooday

現役世代の脳梗塞はA型に多く、O型に少ない可能性

7 大人のトライアスロン

トライアスロンをやめて分かった「体力=仕事力」

8 大西孝弘の「遠くて近き日本と欧州」

鼻水処理はティッシュから布に 欧州インフレ、貧窮生活の実態

9 後藤文俊のシン・店舗 in USA

ヘンリー王子とメーガン妃が好きなファストフード店はこだわり満載

10 マーケティングとクリエイティブをもう一度やり直す、大人のドリル

無印良品がブランドとなり、無敵の存在になれた理由



## おすすめ情報[PR]

## おすすめ書籍・ムック

キーエンス解剖 最強企業のメカニズム



最強企業のメカニズム キーエンス解剖。外部にほとんど明かされないキーエンスの正体に日経ビジネス記者が迫る。

日経BOOKPLUS >

## おすすめセミナー

2023年2月16日(木)、2月20日(月)

※東京・リアル開催

役職前に当事者意識と実行力を確立する◆リーダーシップ2日間集中

